

授業のある日も、授業のない日も、定期試験や、英検、模試・入試に備えて、開倫塾で、夕刻から、夜 10 時 30 分(東京は 10 時)まで、毎日、自学自習を！！

開倫塾
塾長 林明夫

いよいよ 9 月、勉強の秋に入りました。

1. <開倫塾の全校舎>で「自学自習」を！

- (1) ①「授業のある日も、授業のない日も」、
②「定期試験」や「英検」「模試・入試」に備えて、
③「夕刻から、夜 10 時 30 分（東京は 10 時）まで」、
④「毎日」
⑤「開倫塾で、自学自習すること」を、
⑥開倫塾では、「全塾生に、奨励しています」。
- (2) <開倫塾での毎日の自学自習では>
①「開倫塾のテキスト・教材」はもちろん、
②「学校教科書」「学校問題集」「添削教材」等も、どんどん「自学自習」しましょう。
③一番効果的なのは、一度解いた問題をもう一度解き直す、「復習」です。
○なぜそのような解答になるのか、よくわからないことがあれば、開倫塾の先生に、気軽に質問をしてください。
- (3) ①「復習」が終わったら、全教科「音読練習」「書き取り練習」「計算・問題練習」など、「定着のための 3 大練習」が効果的です。
②これから学ぶ内容の「予習」もどんどん行い、「何がわからないかをはっきりさせて、授業に臨みましょう」。
③「一度学んだことを、自分のことばでいえる（表現・説明できる）」こと、「深い理解」を全教科、目指しましょう。
- (4) 「開倫塾の自学自習」では、「辞書」「新聞」「読書」に慣れ親しみ、「読解力」を身につけることも奨励しています。
○「辞書」「新聞」「本」を持参し、どんどん活用して読みすすめ、「読解力」を身に付けましょう。

2. <開倫塾全校舎>では、「全教科責任指導」です。

- (1) なぜか。
①「学校成績（校内順位）」大幅アップには、「全教科の勉強が不可欠」だからです。
②「第一志望校合格」にも、「全教科の勉強が不可欠」だからです。
③「特色選抜」「推薦入試」には、「定期試験で出題される全教科の勉強」と「全教科、提出物の期限内提出」が不可欠だからです。
- (2) ①「セミナー指導でも」「個別指導でも」、小 1 から高 3 まで「全教科責任指導」します。
②開倫塾の先生が指導しない教科は、わかりやすく、全教科学べる、「オンライン指導」で、徹底的に補います。

③「夜 10 時 30 分(東京は 10 時)までの自学自習で、全教科の自学自習を、毎日、徹底的に行ってください」。

(3) ①開倫塾では、小 1 から高 3 まで、「全教科責任指導」をします。

②先生が指導をしない教科や分野は、「オンライン指導」をします。自学自習には「学校教科書」「学校問題集」も持参。

③「学校教科書」と「学校問題集」を、スミからスミまでていねいに、何回も学び直す。そして、「スミからスミまで、全教科全部覚える」。

3. (1) 以上が、「全教科 100 点満点」、「学校成績(校内順位)大幅アップ」、「第一志望校合格」への、最も確実な「効果の上がる学習方法」です。

(2) <英検合格の秘訣>

①最低でも、過去問 3 年分(1 年 3 回×3 年分=9 回分)を、自分の力でていねいに解く(解答はノートに書く)。

②学校や開倫塾の先生の授業をお聴きするような、まじめな態度で、「解答解説」を一語一語、ゆっくり読み、「理解」に励む。

③「読み方」や「意味」のわからない語句は、必ず「辞書で調べる」。発音記号とその意味をノートに書き写し、「発音練習」「書き取り練習」に励み、その場で「覚える」。

④そして、「身に着けている英語の語句の数を増やす(語彙数を増やす)」。「ことばは力、語彙数は力」だからです。

⑤最後に、「一度解いた英検のすべての問題と、解説解答を用いて、音読練習」「英検の問題文と、解答・解説文のすべてを、スラスラよく読めるようになるまで、声を出して読む」。

⑥そして、大切な文章や語句は、何も見ないでいえるようにする(暗唱)、何も見ないで書けるまでにする(暗記)。

(3) 英検以外の英語学習や英語以外の教科の学習にも、この英検学習の仕方は、そのまま活用できます。「一度学んだテキストや、一度解いた問題(模試も含め)」のすべてを、「復習」と「定着のための 3 大練習」の「対象」とすることが、「全教科の学習方法として効果的」です。

<最後に一言>

(1) この「全教科の勉強の仕方」は、小学生、中学生、高校生だけではなく、大学生、専門学校生、大学院生にも役立ちます。

(2) 学校や、開倫塾での「全教科の勉強」に役立つだけではなく、中学入試、高校入試、大学入試、大学院入試、すべての国家試験・資格試験に役立ちます。

(3) 社会に出てからも役に立ちます。一生役に立ちます。是非、開倫塾の塾生である間に、少しずつ身に着け、生涯にわたって「ご活用」ください。

2025 年 9 月 7 日(日)

よろしくお願いいたします。

お身体お大切に。